



十小だより

令和5年8月31日
第5号
府中市立府中第十小学校

体験活動を通して協力し合う気持ちを大切に育てていきたい

校長 草刈 あずさ

7月29日（日）から8月1日（火）に6年生が栃木県日光市に2泊3日の林間学校に行ってきました。日光東照宮では、多くの外国人観光客の姿が見られ、アフターコロナのインバウンドの回復を実感しました。世界遺産の素晴らしさに感動する一方で、水分1L以上を飲み干す子もいるほどの暑さで、各自で熱中症対策を講じながら見学しました。また、戦場ヶ原のハイキングや中禅寺湖の遊覧船、華厳の滝など、自然に感動する体験もかけがえのないものとなりました。コロナ禍では、体験や交流などの活動が制限されていましたが、今回の林間学校では、キャンプファイヤーやナイトレクなども充実し、子どもだけでなく、引率の教員なども心から楽しみ、一体感を味わいました。たった3日間ですが、子どもたちがお互いに思いやり、協力し合うといった6年生のよさが発揮される場面が多くあり、大きく成長する機会となりました。



日光東照宮の見学

2学期には、運動会と学習発表会があります。いずれも、コロナ前ともコロナ禍とも違う新しい運動会と学習発表会になります。9月30日（土）の運動会につきましては、半日で収まるようなプログラムとしつつも、応援団や大玉送り、高学年リレーなど、仲間を応援したり、みんなで協力し合ったりするなどして、一体感を感じられるような種目にも取り組む予定です。

運動会を円滑に行い、保護者の方々にもお子様の様子をよく見ていただくためにも、保護者の皆様の協力が必要です。係などへの協力もお願いしたいところではありますが、短距離走の際に、ゴール付近の写真撮影を譲り合うなどしていただき、ぜひ、大人も思いやりの気持ちをもち協力して、参観者全員が気持ちよく行事に参加できるようになるとよいと願っています。ご協力、お願いいたします。

話は変わりますが、本校のスクールコミュニティ協議会が中心となって、8月21日（月）から23日（水）まで、サマースクールを開催しました。21・22日は、第二中学校の20名近い中学生が学習を見てくれる学習教室、23日は明星大学のサークルの学生ボランティアによるレクリエーション教室で、特に、23日は全学年が対象であるため、1年生から6年生まで90名を超える子どもたちで、楽しい時間を過ごしました。スクールコミュニティの方や中学生や大学生のボランティアの方たちは、小学生のためになること、笑顔にさせることにやりがいを感じて、本校のサマースクールに協力してくれています。その気持ちに、本当に頭が下がります。十小の子どもたちは、明るく、素直で、気持ちのよい子どもたちです。こういった大人や学生との交流を通して、協力したり、人の役に立ったりすることに喜びを感じられるようになってほしいと思います。